

# 令和4年夏の記録的な暑さ

～今後、更に深刻化するおそれ～



## ◆東京都心で、6月末～7月初にかけて 9日連続で猛暑日（観測史上最長）

	気温 (°C)
6/25	35.4
6/26	36.2
6/27	35.7
6/28	35.1
6/29	35.4
6/30	36.4
7/1	37.0
7/2	35.2
7/3	35.3

※気象庁HPより作成

## ◆6月の40°C超え（観測史上初）

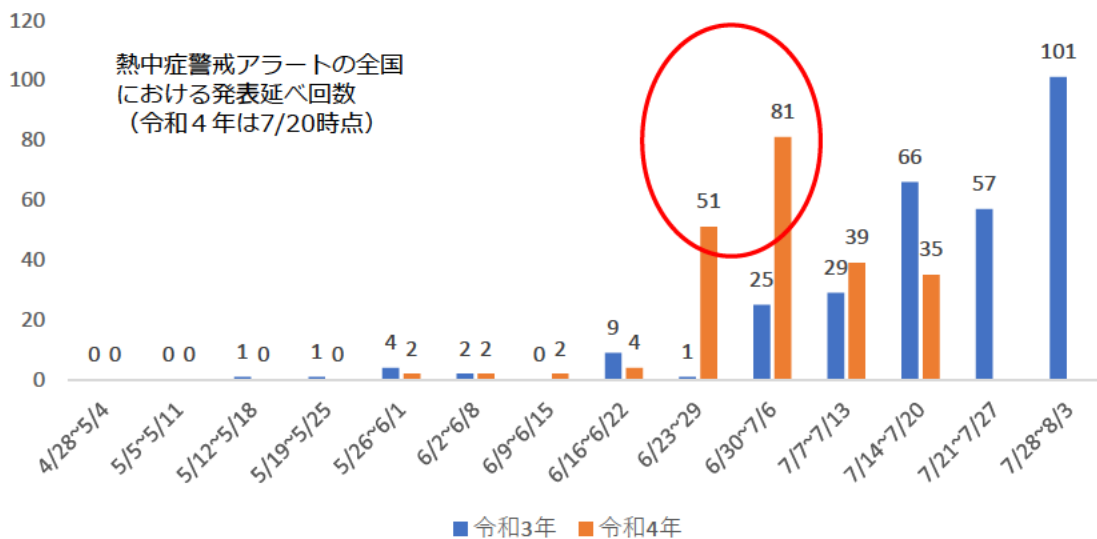
（上位10番のうち9つが2022年に発生）

順位	都道府県	地点	気温	日時
1	群馬県	伊勢崎	40.2	2022/6/25
2	埼玉県	鳩山	39.9	2022/6/30
3	埼玉県	寄居	39.8	2022/6/30
〃	栃木県	佐野	39.8	2022/6/27
〃	群馬県	桐生	39.8	2022/6/25
〃	埼玉県	熊谷	39.8	2011/6/24
7	群馬県	前橋	39.5	2022/6/25
8	静岡県	天竜	39.4	2022/6/30
〃	岐阜県	多治見	39.4	2022/6/30
〃	群馬県	館林	39.4	2022/6/25

※気象庁HPより作成

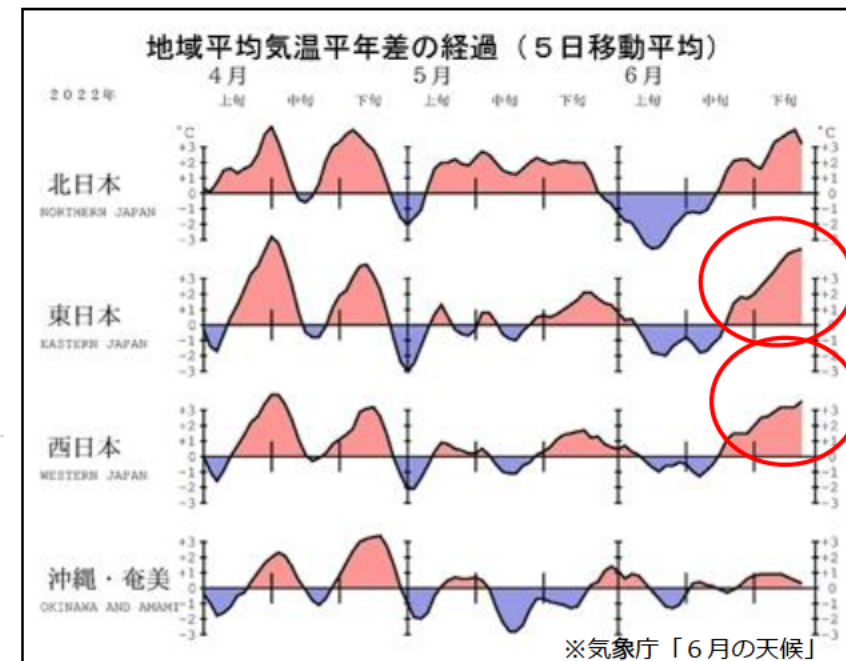
## ◆6月末から熱中症警戒アラートが多発

熱中症警戒アラートの全国  
における発表延べ回数  
(令和4年は7/20時点)



※環境省HP

## ◆6月下旬の高温（観測史上1位）



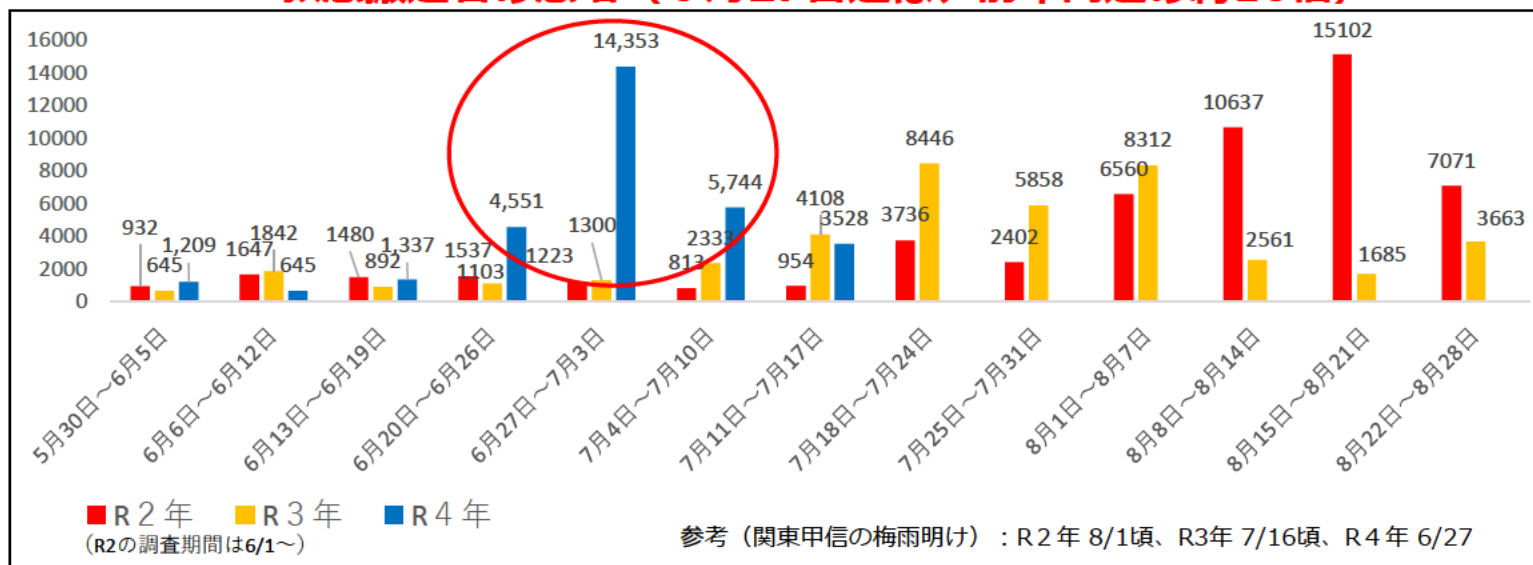
・6月下旬の平年差は東日本で、  
+4.0°C、西日本で+3.2°C、  
1946年統計開始以降、6月下旬の1位の高温となった。

※気象庁「6月の天候」

# 令和4年夏の救急搬送等状況

## 令和2年～令和4年 熱中症による救急搬送状況比較

救急搬送者の急増（6月27日週は、前年同週の約10倍）



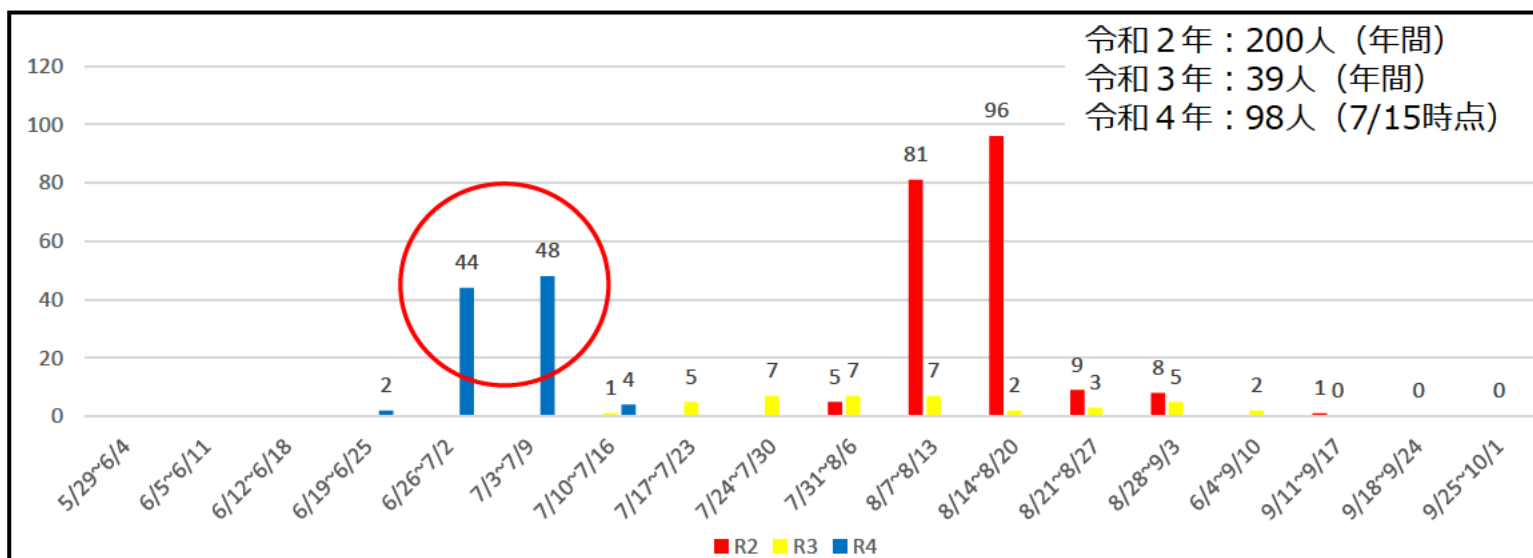
※消防庁資料から作成  
（日付は一部修正）

## 令和2年～令和4年 熱中症による死亡者の状況

（東京都23区における死体検案速報値）

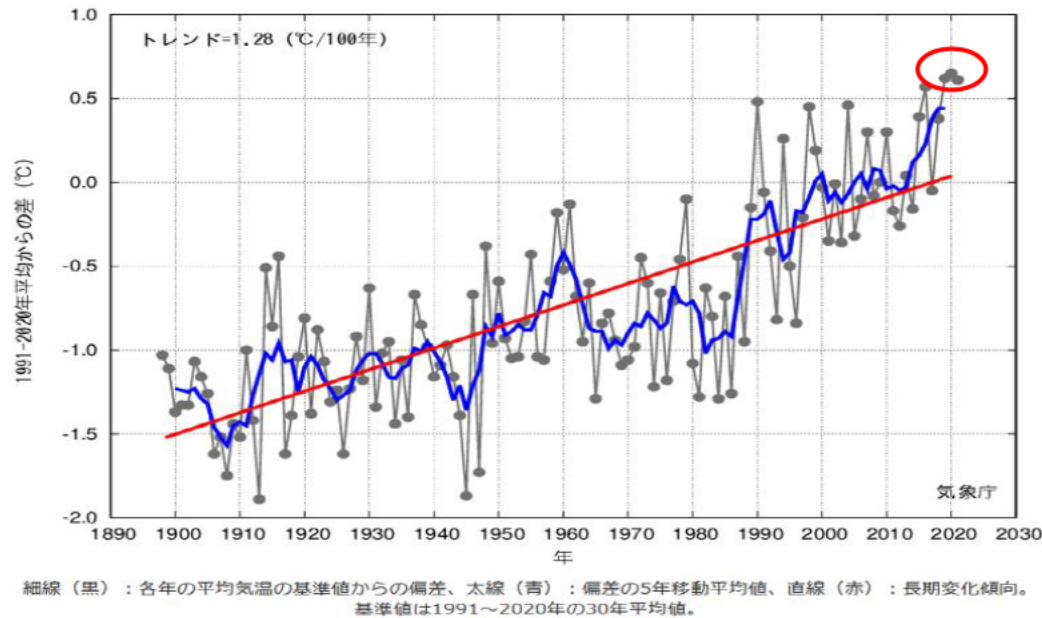
※東京都監察医務院のデータを元に、環境省作成

死亡者の急増（既に昨年の2倍超（東京都23区））



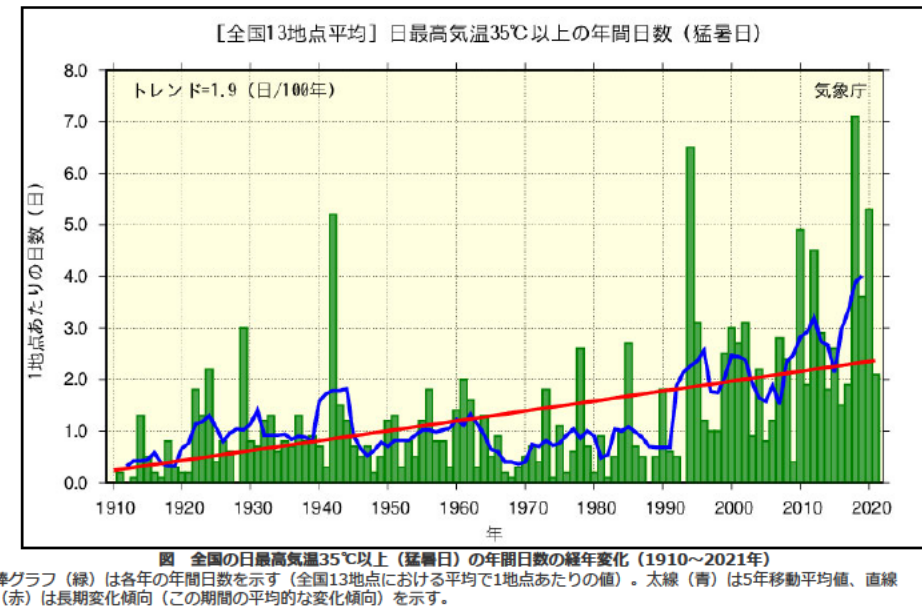
# (参考①) 地球温暖化に伴う熱中症被害の増加

## 【温暖化に伴う気温の上昇】



- ◆ 国内における年平均気温は100年あたり1.28°Cの割合で上昇。
- ◆ 令和3年の国内平均気温は令和2年、令和元年に次いで過去3番目に高い値。  
⇒ 直近3年が最も高い。

## 【猛暑日の増加】



- ◆ 特に1990年代以降、猛暑日の日数が増加

## 【参考：世界における異常気象】 -2021年6月 カナダの熱波-

【発生地域】 カナダ (ブリティッシュ・コロンビア州)

【発生時期】 2021年6月25日~7月1日

【最高気温】 49.6度を記録 (6月29日 リットン村※)

※ 北緯50度13分52秒 (札幌市:北緯43度3分43秒)

6月の平均最高気温 (1981-2010年) 24.3 度

出典: Environment Canada

【死亡者数】 熱波発生時期 1週間※の熱中症による

死亡者数 526人

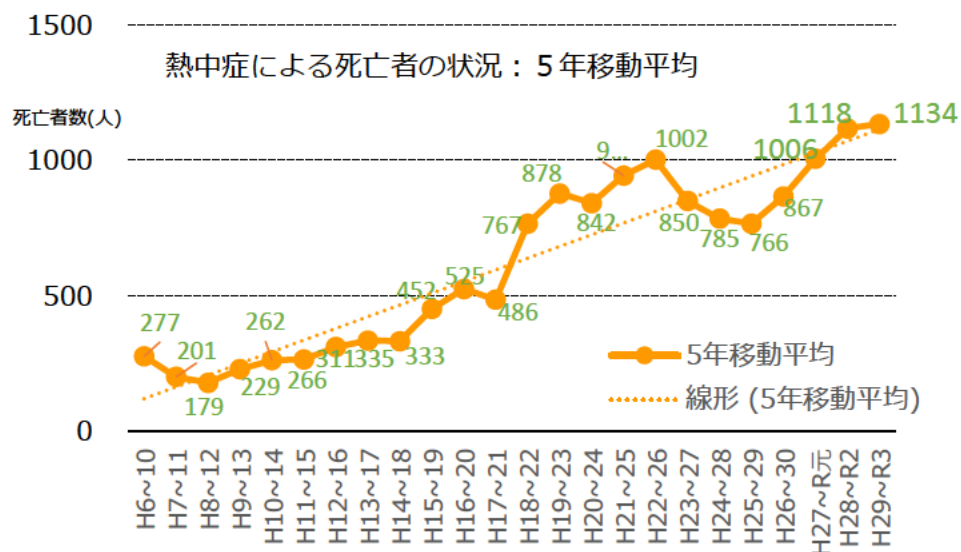
※ 2021年6月25日~2021年7月1日

(人口1万人あたり1人以上死亡)

(環境省資料より)

# (参考②) 地球温暖化に伴う熱中症被害の増加

## 【熱中症死亡者は増加傾向】



(※環境省資料)

## 【自然災害及び熱中症による死者数】

	自然災害 (※1)	熱中症 (※2)
平成29年	129人	635人
平成30年	444人	1581人
令和元年	155人	1224人
令和2年	119人	1528人
令和3年	186人	750人

(直近5年)

※1 令和4年度防災白書より

※2 人口動態統計(令和3年は概数)より

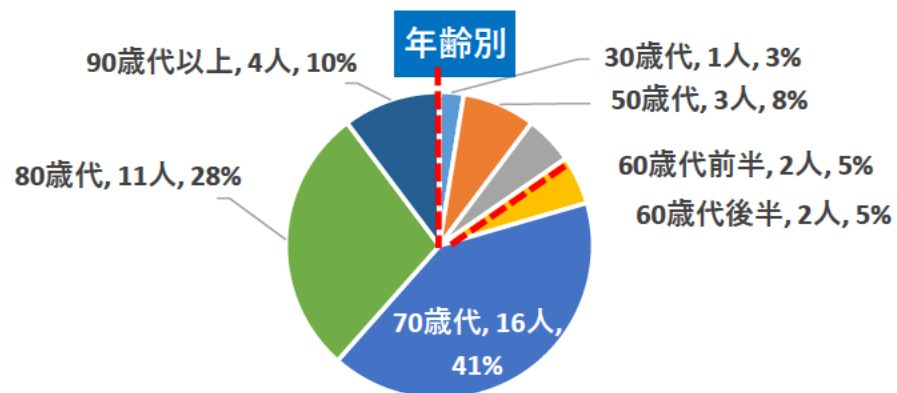
## 【エアコン利用が命に直結】

### 令和3年夏における熱中症死亡者の状況

○令和3年10月31日検案時点までの東京都23区における熱中症による死亡者**39人**  
(東京都監察医務院の死体検案の速報値)

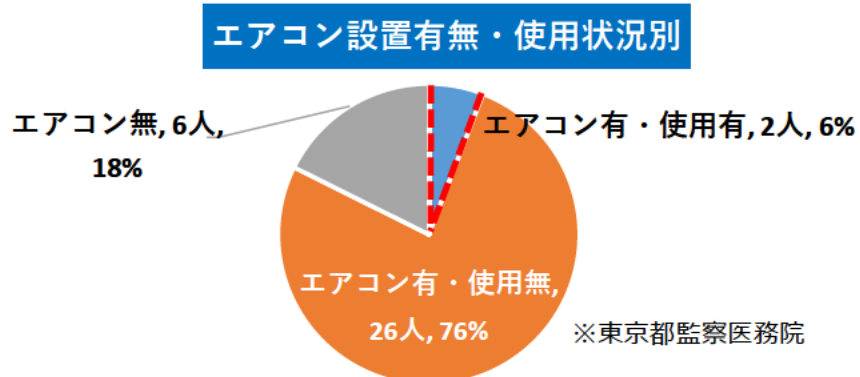
計39人(速報値)のうち

- ・ **8割以上は65歳以上の高齢者**



屋内での死亡者のうち

- ・ **約9割はエアコンを使用していなかった**



※東京都監察医務院